

【交付対象者】19件(五十音順)

No.	事業者名	事業名	事業概要
1	株式会社青葉ギフト	『福祉とつながるデジタルギフト』のプラットフォーム構築	福祉商品のメール添付もできるデジタル化したギフト券を作成し、ローコストで即効性のあるギフトとして法人へ提供し、商品交換用WEBサイトを備えることで全国対応も可能とするプラットフォームを構築するものです。
2	株式会社イー・ケーエス	工場水銀灯のLED化で「脱炭素」「生産性向上」「地域防犯」のトリプル貢献を実現する！	1 工場の水銀灯をLED化する。 2 テント倉庫にLED照明を設置する。 3 LED照明設置のために立てるポールに、敷地外の歩道を照らすソーラー街路灯を併設する。 4 事務所屋根に「0円ソーラー」で太陽光パネルを設置する。
3	石井造園株式会社	SDGsオリジナルコースター 制作コンクール	伐採材を利用したコースターに、SDGsのゴールをイメージした絵付けをするコンテストを、横浜市内小学生6年生を対象に実施する。コースター制作は障がい者施設に発注する。優秀作品は表彰し横浜ゲートタワーに展示する。
4	株式会社SYアリエントス	エコキッチンカーでエコビジネス～健康フード販売を通じてエコ活動の拡散～	横浜市内でキッチンカーを使った健康フードの販売。事業に必要な発電機、カップやストローなどの資材、メニューやチラシなどの媒体、決済システムを「エコ化」することで消費者及び地域住民へのSDGs活動の周知・啓蒙を目指す。
5	株式会社大川印刷	横浜のSDGsおよび地域のパートナーシップを加速化させる、オリジナルグッズの開発とウェブによる販売展開	新たなSDGsの情報収集発信基地としてスタートしたグリーンスタジオ改め「with GREEN PRINTING」。この場所を横浜市内外に知らしめ、より横浜のSDGsの推進やパートナーシップの推進がなされるようにするため、以下の二点について実施します。 1 横浜の新たなお土産づくり～オリジナルグッズの企画開発・制作、販売 2. オリジナルグッズ及びスタジオの紹介、グッズ販売のためのウェブサイトのデザイン、構築、運営
6	株式会社ガルデリア	CO ₂ を固定化して生産する貴金属吸着剤の開発	高機能貴金属吸着剤の原料である硫酸性温泉紅藻ガルディエリアの生産プロセスを「光合成を用いたCO ₂ 固定型プロセス」に切り替える。
7	株式会社kitafuku	横浜のブルワリーからはじめるアップサイクル製品「クラフトビールペーパー」	横浜市内のブルワリーと協業して、ビール醸造過程で廃棄となるモルト粕を混ぜた再生紙「クラフトビールペーパー」を製造する。初期生産よりも厚みのある紙を作ることで、これまで実現できなかったビールのギフトボックスやコースターなど横浜市内飲食店で活用できる製品を販売する。
8	株式会社グーン	横浜市内から発生する廃プラスチック（と廃木材）を活用した油生成に関する試験事業（実証事業）	リサイクル困難な雑多な複合廃プラスチックやその他廃棄物が混ざったプラスチック等から良質な油を製造し、横浜市内の漁船や小型発電機のディーゼル燃料として利用することを目指す。
9	社会福祉法人孝楽会	再生可能エネルギーと蓄電池を活用した施設運営と災害時のライフラインの確保	福祉事業の運営に不可欠なiPadや携帯電話、電動自転車等の設備を再生可能エネルギーと蓄電池により充電するとともに、災害発生時の介護施設及び福祉避難所の業務継続に必要なライフライン確保につなげる。
10	学校法人国際学園	国際交流イベント「SEISA Africa Asia Bridge 2021」	2015年よりアフリカ・アジアの文化・宗教などの多様性を体験し、考えるイベントとして、横浜市等の後援をいただき実施する国際交流イベントです。オンラインで全世界と繋ぎ、昨年は約5万5千人の交流を行いました。
11	スパイスボックス	ローカルキッチンカーのSDGs化に向けた実証実験	地域で展開するキッチンカーの脱炭素化に向け、既存キッチンカーの課題抽出を行い、製造業者や建築士との共創によって温室効果ガス削減ソリューションを実際のキッチンカーにプロトタイピングし、実証実験する。

【交付対象者】19件(五十音順)

No.	事業者名	事業名	事業概要
12	相鉄ホテル株式会社 (横浜ベイシエラ トン ホテル&タワー ズ)	自立循環型食品リサイクルループ「ヤサイクル」での地産地消への取組み強化	2008年より取組む「ヤサイクル」の契約農家を横浜市内農家に拡げることで、地産地消への取組み強化を計画しており、当取組みを進めるにあたり劣化（処理能力低下）の進む生ごみ処理機の更新を行う。
13	株式会社創環会	小型電気自動車メーカーが開発する、実用的な軽EVの導入及び太陽光発電を主とした「移動型バッテリー重点テナ」のインフラ整備	既存EVの問題点を解決する「バッテリー交換型EV」と太陽光発電を主とした「移動型バッテリー充電テナ」を導入し、実証実験を重ね、商用車EVの進化に協力するとともに、軽貨物業界で使用されているガソリン車のEV化を促進する。
14	株式会社つま正	野菜くずを加工・パック詰めする食品ロス削減製品の試作販売	規格外、売れ残り等のため本来食べられるにもかかわらず捨てられていた野菜くずを加工・パック詰めすることで、食品ロスの削減だけでなく、賞味期限の延長や健康で豊かな食生活を支援する。
15	社会福祉法人同 愛会	ほっぷ（共同生活支援事業所）	災害発生時における、発電の拠点として事業所のみならず近隣への電気のおすそ分けを行うにあたり太陽光発電設備・蓄電池を導入する。
16	ボトルト株式会社	「ボトルト」ユーザ参加型システム開発	脱プラ・脱炭素という目標のもとに飲料専用取引アプリを活用しているが当該アプリのユーザ参加性を向上したシステムを開発することで地域での意識醸成および向上と新しい経済モデル創出を目指す。
17	三菱地所プロパティ マネジメント株式会 社	「ヨコハマミライト～みらいを照らす光のまち～/ SDGs企画」	横浜美術館仮囲いを活用した「SDGsアートウォール・プロジェクト」。2020年度ヨコハマミライト開催に伴い「みなとみらい本町小学校」から寄せられた複数のメッセージ「海がきれいなみなとみらい」「緑がいっぱいある未来」に応えるべくグランモール公園の中核施設となる「横浜美術館」の改修工事により設置される仮囲い（2021年11月～12月設置予定）を活用した「SDGsアートウォール・プロジェクト」を実施する。周囲の景観に配慮したもの。
18	公益財団法人横 浜市緑の協会	「Zero Carbon Yokohama」の達成に向けたEV（電気自動車）の導入	当協会が定める「SDGs達成に向けた取組」に基づき「Zero Carbon Yokohama」達成に向け、EVを公用車として導入し、当協会管理施設等でのEVの普及啓発や、災害時の移動手段に活用する等、地域貢献を図る。
19	特定非営利活動 法人横浜シュタイ ナーこどもの園を育 てる会	未来を担う子ども・親・そして地域住民と繋がるひろば	子どもや、子育て世代、地域住民に向けて当法人の持つ子どもに関わる衣食住、教育などのスキルを余すところなく伝えるひろばやマルシェを開催する。これにより、古来からある業に頼らないからだのお手当て方法、自然を慈しむ二十四節気に伴った手仕事を伝承、学び広める場を設ける。パーマカルチャー、サステナブルな活動する生産者と協同し、環境や貧困の問題にひろばやマルシェを通して市民に発信し解決する糸口とする。